

「旅」上質主義 ワールド航空サービスの旅づくり



これまでも、これからも、いつまでも。
生涯の心に残る楽しい感動的な旅を。

旅に心の潤いを求めるお客様へ。私たちは1971年の創業以来、お客様の満足を最優先に考え、常に新たな挑戦を続けてきました。これが私たちの歩んできた道であり、これからも変わることはありません。お客様の期待に応えるために、私たちは多様なサービスと独自の旅づくりを続けて参りました。安心して楽しく、そして満足度の高い旅を提供するために、私たちが大切にしている理念と取り組みをホームページや印刷物でご紹介しています。私たちの旅づくりは、これまでも、これからも、いつまでも、お客様の心に寄り添い続けます。

「ワールド航空サービスの旅づくり」は印刷物でもご用意しています。ツアーのパンフレットとともにご請求ください。なおホームページからもご覧いただけます。私どもの「こだわり」をぜひご一読ください。



ワールド航空サービスの「サステイナブルな旅づくり」にご協力ください

これまで海外旅行にご参加いただいたお客様に、資料発送時にお送りしていましたA4サイズのプラスチック製ファイルや、スーツケースのタグを環境配慮への取り組みとして、これまでのプラスチック製から素材を見直しました。環境負荷を低減する植物由来樹脂を一部配合したフィルムを使用。破れにくく、水をはじく素材です。印刷はベジタブルインクを使用。小型化し、2つ折りでのしおり等の持ち運びにもぴったりのサイズにしました。



様々なサステイナブルな旅づくりへの取り組みを行っています。詳しい内容はホームページをご覧ください。



●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立
旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い
旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金
「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの

- (1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。
 - ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
 - ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
 - ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
 - ④ 食事の料金(機内食は除く。)及び税・サービス料金
 - ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
 - ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
 - ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料
 - ⑧ 団体行動時の必要な心付け
 - ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、同通税、同空港利用料
 - ⑩ その他(パンフレット等)において、旅行代金に含まれる旨を表示したものと
- (2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの

- 上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
 - (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
 - (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
 - (4) お1人部屋を使用される場合の11室1名利用追加代金
 - (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
 - (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
 - (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額は、払戻しをいたしません。)

●お部屋について

- (1) 部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。

- (2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦で参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

●ホテルの★の数の記載に関して
弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増え続けていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光
船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について
座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について
当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

- 日程表中のマークについて
- 観光について：●=入場観光 ○=下車観光 罫=ユネスコ世界遺産
 - お食事：朝=朝食(原則としてホテルでの朝食をご用意しておりますが、ツアー行程の関係で簡素なボックスブレックファースト等となる場合もございます) 昼=昼食 夕=夕食(軽めのお食事からしっかりとコース料理、ビュッフェ、あるいは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます) 機=機内食 □=食事なし
 - 乗り物：▶=航空機 ◯=バス ≡=列車 ●=自動車 ☐=船 □=ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について
パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただくよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度で撮影したものであるという保証はございません。また、掲載しております地図は、およびその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて
旅行契約が成立した後(以下)の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外へ出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ行程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外へ出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までで解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までで解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までで解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

- (注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いいたします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。
- (注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。
- (注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集型企画旅行又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準
ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2025年10月1日現在の運賃・料金を基準としております。

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス**

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 東京支店 TEL: 03-3501-4111
東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩 | <input type="checkbox"/> 九州支店 TEL: 092-473-0111
福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多信成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子 |
| <input type="checkbox"/> 大阪支店 TEL: 06-6343-0111
大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 柴尾 祐樹 | <input type="checkbox"/> 札幌支店 TEL: 011-232-9111
札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智 |
| <input type="checkbox"/> 名古屋支店 TEL: 052-252-2110
名古屋市中区栄3-14-7 RICC O米8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範明 | <input type="checkbox"/> 湘南支店 TEL: 0466-27-0111
神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンバービル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之 |

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光局長登録旅行業201号

心に残る高品質な旅 WORLD 東欧・バルカン半島 東京発 5月▶10月出発



あなたの旅を想うことから旅を紡いで55年。

- ① バラ祭りも楽しむルーマニアとブルガリアの旅
- ② ポーランド大周遊と世界遺産の旅
- ③ セルビア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、モンテネグロの旅



牧歌的な風景が広がる
ヨーロッパ未踏の地へ

ブルガリアのバラ祭り(イメージ)

ヨーロッパの原風景に出会えるトランシルバニア地方 バラ祭りも楽しむ ルーマニアとブルガリアの旅 11日間



可愛らしい子ども達も参加するカルロヴォのバラ祭り (イメージ)

ここに注目。旅のポイント

「バラの女王」ダマスク・ローズの産地カルロヴォ村にて バラ祭りをじっくり楽しむ

ブルガリアで最も有名なバラ祭りはカザンラクで開催されるものですが、ブルガリア最大級のものということもあり、観光客を含め多くの人々で賑わいます。しかし、ワールドでは「祭りはただ見るだけでなく地元の人々と触れ合っただけでなく地元のバラを摘み取ってこそ楽しめるもの」と考え、ダマスク・ローズの産地として知られるカルロヴォ村のバラ祭りをぜひ、皆様にご覧いただけます。バラ摘み

体験や可愛らしい少女たちとの記念撮影など、思い出に残るプログラムをご用意しております。



カルロヴォは世界一香りが良いといわれるダマスク・ローズの産地です (イメージ)



バラ畑でバラ摘みを体験 (イメージ)

トランシルバニア地方の個性的な町や 見どころを巡ります

カルパチア山脈に囲まれたトランシルバニア地方には、ドイツ人が入植していたこともあり、その景観は他の東欧の町々とは大きく異なります。中世ヨーロッパの物語に迷い込んだかのような町並みが残るシギョアラでは14世紀の時計塔や丘の上の教会などを見学しながらの散策にご案内します。また、ドラキ



中世の町並みが今なお残るシギョアラ (イメージ)



世界遺産プレジューメルの要塞教会 (イメージ)

ラのモデルとなった15世紀に実在したヴラド・ツェペシュ公ゆかりのプラン城、世界遺産のプレジューメルの要塞教会を訪ねます。

ドラキュラの生家で味わう 名物メニュー

ブラム・ストーカーの小説「吸血鬼ドラキュラ」のモデルとなっているワキア公ヴラド・ツェペシュは、15世紀に実在した人物で、オスマン帝国のメフメト2世の兵を撤退させワキア公国を守ったことから、ルーマニアでは英雄とされています。現在、シギョアラにある彼の生家は「ドラキュラの家」という名前のレストランに。ツアーではランチタイムに訪問し、ドラキュラにちなんだメニューをご賞味いただけます。



「ドラキュラの心臓」(パプリカの肉詰め) 添乗員撮影



カルロヴォ村の広場で披露された民族舞踊 (添乗員撮影)

ツアープランナーより

ヨーロッパの原風景ともいべき素朴さが残る2か国、ルーマニアとブルガリアをブルガリアのバラ祭りの時期に合わせて11日間かけて巡ります。両国の魅力をしっかりとご案内するため、3か所において連泊しました。リラの僧院やバチコヴォ修道院に代表される正教会の芸術やプロブディフやヴェリコ・タルノヴォなどの古都風情、古くからの民家が残る村々など、素朴ながらも変化に富んだ見どころをご紹介します。また、ブルガリアのバラ祭りは観光色の強い大きな町ではなく、地元の方が本来のお祭りの雰囲気を楽しむカルロヴォ村にご案内します。花摘みを終えた収穫祭に沸く地元の方々の笑顔に触れ、村人との心通う交流もお楽しみください。

古都ヴェリコ・タルノヴォの職人街と オスマン帝国時代の面影残るアルバナシ村も訪問

ヴェリコ・タルノヴォは12～14世紀に「第二次ブルガリア帝国」の都が置かれた町であり、当時の王宮や城壁がツアラベツの丘に残されています。旧市街の中心には数百年続く職人街チャルシュがあり、いまでも小さな工房で陶器や金属細工、お菓子作りなどが行われています。また、近郊のオスマン帝国時代の家並みが数多く残るアルバナシ村を訪ねます。村の散策とともに、教会で

賛美歌をお聴きいただけます(注)。



城壁や王宮跡が残るヴェリコ・タルノヴォのツアラベツの丘(イメージ)



ヴェリコ・タルノヴォの旧市街(イメージ)

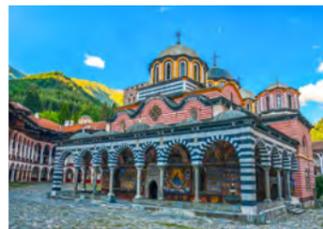


アルバナシ村の素朴な家並み(イメージ)

リラの僧院をじっくり訪問 外壁に残る見事な壁画を満喫

リラの僧院は、500年間に及んだオスマン帝国の支配下においても伝統と文化が守り抜かれた場所です。僧

院の内部だけではなく、外壁にも見る者を圧倒する色鮮やかなフレスコ画が残っています。



山あいに行むブルガリア正教最大の修道院、リラの僧院



壁面を埋め尽くす色鮮やかなリラの僧院のフレスコ画

「ヨーロッパの美しい村30選」 田舎情緒溢れるコプリフシュティツァ村

コプリフシュティツァ村は、19世紀に交通の要所として発展した商人の村。同時期に盛り上がりを見せていたブルガリア民族復興の影響を受け、貴族たちによって民族復興様式と呼ばれる豪邸が次々に建てられました。素朴な町に洗練された豪邸が並びコプリフシュティツァ村は、のちにブルガリア初の美術館都市を宣言することとなります。



コプリフシュティツァ村の伝統的な家屋 ©Christine und Hagen Graf



利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ		ツアーコード：EC037T
集合・日数・出発日	旅行代金	
【羽田空港集合・11日間】 5月25日(月)	エコノミークラス利用 ¥698,000	ビジネスクラス利用 ¥1,348,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥100,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：羽田空港～イスタンブール～ブカレスト/ソフィア～イスタンブール～羽田空港間に適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥62,500/10月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包付機内食がご用意されていますが、各支店へお問い合わせください
----------	--	---------------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港21:45発	夜、羽田空港より航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) □□機
2	イスタンブール04:50発 イスタンブール06:50発 ブカレスト08:10着 シナイア ブランチ09:30着 ブラショフ17:30着	航空機を乗り換え、ブカレストへ。ブカレスト着後、シナイアに向かい、●シナイア僧院を訪ねます。午後、ドラキュラ城のモデルにもなった●ブランチ城へ。夕刻、ブラショフのホテルに到着。	【2連泊】(ブラショフ泊) 機屋夕
3	ブラショフ (プレジューメル、シギョアラ)	午前、●プレジューメルの要塞教会を見学。その後、ドラキュラのモデルとなったヴラド・ツェペシュの出生地シギョアラの歴史地区の観光。○時計塔、○丘の上の教会などへご案内します。昼食は「ドラキュラの生家」にて、ドラキュラに因んだ名物メニューをお召し上がりください。夕刻、ブラショフに戻り、●黒の教会を見学します。	(ブラショフ泊) 朝屋夕
4	ブラショフ08:00発 ブカレスト ドナウ川の国境 ヴェリコ・タルノヴォ18:00着	午前、ブカレストへ。着後、ブカレストの簡単な市内散策と昼食。午後、国境でもあるドナウ川を渡り、ブルガリアに入国し、ヴェリコ・タルノヴォへ。	(ヴェリコ・タルノヴォ泊) 朝屋夕
5	ヴェリコ・タルノヴォ08:30発 アルバナシ村	午前、古都ヴェリコ・タルノヴォの観光。ツアラベツの丘からの眺めを楽しんだ後、旧市街の職人通りの散策。その後、古くからの民家が数多く残るアルバナシ村を訪ねます。教会にて賛美歌をお聴きいただけます。(注)	その後、プロブディフへ。 【3連泊】(プロブディフ泊) 朝屋夕
6	プロブディフ17:30着 プロブディフ (カルロヴォ村のバラ祭り、カザンラク)	朝、バラ祭りにてぎわうカルロヴォ村へ。バラ農園を訪れ、バラ摘み体験をお楽しみください。午後、カザンラクへ。●トリアキア人の墓のレプリカを見学します。その後、プロブディフへ戻ります。	(プロブディフ泊) 朝屋夕
7	プロブディフ	午前、プロブディフ旧市街の散策。●古代ローマの円形劇場、●民俗博物館を見学。午後、ブルガリアではリラの僧院と双壁を成す僧院として知られる●バチコヴォ修道院を訪ねます。	(プロブディフ泊) 朝屋夕
8	プロブディフ09:00発 コプリフシュティツァ ソフィア13:00着	午前、村全体が美術館のようなコプリフシュティツァ村へ。村の散策に加え、ヨーグルト作りもご覧いただけます。その後、ソフィアへ。	【2連泊】(ソフィア泊) 朝屋夕
9	ソフィア (リラの僧院)	午前、●リラの僧院を見学します。午後、ソフィア郊外のグイトシャ山麓にある●ボヤナ教会を訪れ、13世紀半ばに描かれたフレスコ画、及び●国立歴史博物館を見学します。	(ソフィア泊) 朝屋夕
10	ソフィア21:15発 イスタンブール22:45着	午前、ごゆっくりとお過ごしください。午後、ソフィアの観光。●アレクサンドル・ネフスキー寺院や7世紀からの歴史を持つ●聖ソフィア教会を観光します。	夜、航空機にて、イスタンブールへ。(機中泊) 朝屋□
11	イスタンブール02:00発 羽田空港19:20着	航空機を乗り換え、帰国の途へ。夜、羽田空港に到着後、解散。	機機□

(注) 急な宗教行事等によりご案内できない場合もございます。予めご了承ください。また、ヴェリコ・タルノヴォの教会でご案内する場合もございます。

お食事に関して：軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ピュウフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等の食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食8回、昼食9回、夕食8回 ■添乗員：羽田空港出発時から羽田空港到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時6か月以上 ■バスポート未使用欄：見開き2ページ以上必要 ■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は、必ずお申し出ください。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へお問い合わせ、確認ください。

ご宿泊ホテル

- ブラショフ：ラディソン・ブルー・オールム
- ヴェリコ・タルノヴォ：グランド・ホテル・ヴェリコ・タルノヴォ
- プロブディフ：ダブル・ツリー・バイ・ヒルトン・プロブディフ・センター
- ソフィア：ホテル・アネル

※バスツアー付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

連泊中心の日程で巡る

ポーランド大周遊と世界遺産の旅 13日間



100以上の橋が架かるヴロツワフ旧市街 (イメージ)

ここに注目。旅のポイント

「水の都」ヴロツワフで連泊し、 世界遺産の平和教会へご案内します

「水の都」と呼ばれるヴロツワフには、大小100を超える橋が架かり、運河の町を歩くように散策を楽しめます。滞在中には近くにある世界遺産に登録されているヤヴォルとシフィドニツァ、2つの平和教会を訪ねます。17世紀末に南西部のシレジア地方ではプロテスタント教徒たちが釘を1本も使わない木造の教会を建てました。ヨーロッパ最大の木造教会と

して現在でも立派にその姿を残しています。内部は木造とは思えないほどの壮麗な内装を誇っています。



ヤヴォルの平和教会



シフィドニツァの平和教会



ツアープランナーより

第二次世界大戦後、忠実に復元された首都ワルシャワ、歴史的建造物で溢れる古都クラコフ、そしてバルト海のハンザ同盟都市グダニスクの3都市を巡るツアーが一般的ですが、このたび、訪れる機会の少ない西部の町を日程に組み込みました。ポズナンは、昔から交通の要衝として、中世においてはドイツ騎士団のハンザ都市として栄え、ポーランド王国最初の都が置かれました。また、ヴロツワフは、町中を流れる川に12の島々が点在し、100以上の橋がつなぎ、まさに水の都。古にはスラヴ人が住みつき、13世紀にはモンゴル、ハプスブルク、ドイツによる支配と、1000年以上の歴史を有し、激動の時代を受け入れてきた古都です。いずれも長い歴史を持ち、ポーランドを語る上で外すことはできません。ポーランドを代表する3都に加え、西部の古都にまで足を伸ばすことで、一步踏み込んだ内容で13日間の旅としてご案内いたします。ご期待ください。

蘇った古都ワルシャワでは歴史地区の散策と シヨパンの足跡を訪ねます

ワルシャワの町は一国の首都でありながら見どころは中心部に集まっており、徒歩でも十分に楽しむことができます。戦前は「北のパリ」と称された美しい町も、第二次世界大戦による戦災で破壊されました。戦後、ワルシャワを愛する市民の手によって忠実に復元され往年の美しさを完全に取り戻し、今日に至ります。またワルシャワといえばシヨパン。生

家のジェラソヴァ・ヴォラをはじめ聖十字架教会など足跡をたどります。



ジェラソヴァ・ヴォラのシヨパンの生家(イメージ)

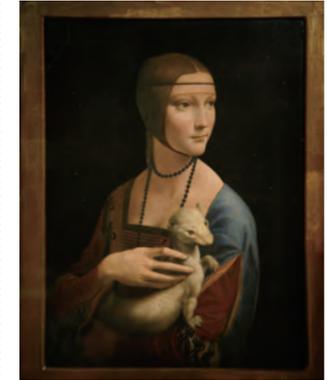


戦災から蘇った街ワルシャワ(イメージ)

古都クラコフでは旧市街の散策や芸術鑑賞をお楽しみ ください

文化・芸術の中心地として長らくこの国を支えてきた南の古都クラコフ。ポーランド国内の多くの町が第二次世界大戦の戦災に見舞われたなか、奇跡的に戦火を免れたため中世の美しい姿が残されており、旧市街は世界遺産に登録されています。また、クラコフのチャルトリス美術館には、世界に十数点しかないとされ

る希少なダ・ヴィンチの油彩画の一つ「白貂を抱く貴婦人」が展示されています(注2)。連泊して、町歩きに加え、芸術もお楽しみください。



レオナルド・ダ・ヴィンチ作「白貂を抱く貴婦人」 ©Allie_Caulfield



ポーランド王国の歴史を訪いできたヴァヴェル城(イメージ) ©Pawel Pacholec

可愛らしいフラワーペイントで彩られたザリピエ村を訪問

ポーランドの伝統的な田舎町の風景が広がるザリピエ村では、家々の壁面にカラフルな花柄のペイントが施されています。19世紀頃、家の中のすす汚れを綺麗にするために始まったペイントでしたが、今では外壁や教会にまで施されています。



可愛らしいフラワーペイントの家 (イメージ)

塩の芸術で飾られた祈りの洞窟ヴィエリチカ

王都クラコフ繁栄の源となったヴィエリチカの岩塩坑。1,000年前に発見され、国の財源の3分の1を支えていたというから驚きです。地下101メートルの礼拝堂内にある、坑夫たちが岩塩を掘って作ったシャンデリアや「最後の晩餐」のレリーフは必見です。



ヴィエリチカ岩塩坑の礼拝堂

ハンザの栄華と騎士団の要塞、グダニスクと マルボルク城

バルト海に面した港町グダニスクは、ハンザ同盟の一員として繁栄した古都です。町の中を運河が流れる様子は船を使った貿易で栄えた中世の繁栄を彷彿とさせます。そして郊外にある世界最大級のレンガ造りの要塞、マルボルク城にも足を延ばします。



マルボルク城(イメージ)



ハンザ都市屈指の美都グダニスク(イメージ)

利用予定航空会社：LOT ポーランド航空、フィンアエー、エールフランスグループ、ルフトハンザグループ、スカンジナビア航空
ツアーコード：EE006T

集合・日数・出発日	旅行代金		
【成田または羽田空港集合・13日間】 5月20日(水), 8月19日(水), 10月7日(水)	エコノミークラス利用 ¥845,000	プレミアムエコノミークラス利用 ¥1,125,000	ビジネスクラス利用 ¥1,495,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥110,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間のみ適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥50,000；2025年10月1日現在			
地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	自しお断り条件がございますので 各支店にお問い合わせてください	

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港22:50発	深夜、成田空港より航空機にてワルシャワへ。(機中泊)	機中泊
2	ワルシャワ06:00着 ワルシャワ10:25発 グダニスク11:20着	航空機を乗り換え、グダニスクへ。着後、グダニスク近郊のマルボルク城を見学します。夕刻、ホテルにチェックイン。【2連泊】(グダニスク泊)	機中泊
3	グダニスク	午前、ハンザ同盟で栄えた中世都市グダニスクの徒歩散策。○聖マリア教会、○金の門、○ドゥーギ広場へご案内します。午後、自由行動。(グダニスク泊)	朝昼
4	グダニスク08:00発 トルン	午前、コペルニクスの生誕地トルンへ。●コペルニクスの生家や旧市街の散策にご案内します。昼食後、ポズナンへ。着後、ポーランド王国の君主たちが眠る○大聖堂や○旧市庁舎を見学します。(ポズナン泊)	朝昼
5	ポズナン09:00発 ヤヴォル シフィドニツァ ヴロツワフ18:00着	午前、ヴロツワフ近郊の「ヤヴォルとシフィドニツァの平和教会群」へ。●ヤヴォルの平和教会と●シフィドニツァの平和教会を見学します。夕刻、ヴロツワフへ。【2連泊】(ヴロツワフ泊)	朝昼
6	ヴロツワフ	午前、オドラ川の「水の都」と謳われるヴロツワフの散策。○市庁舎のある旧市街の散策にご案内します。午後、自由行動。ご希望の方は添乗員がトラムにて洗礼者ヨハネ大聖堂へご案内します。(ヴロツワフ泊)	朝
7	ヴロツワフ08:30発 ヴィエリチカ岩塩坑 クラコフ17:00着	午前、ヴロツワフ郊外の○百年記念館に立ち寄りします。その後、ヴィエリチカ岩塩坑へ。夕刻、クラコフへ。【3連泊】(クラコフ泊)	朝昼
8	クラコフ (オシフィエンチム)	午前、●オシフィエンチム(アウシュビッツ)強制収容所と、第2収容所であるビルケナウへご案内します。(注1)午後、クラコフに戻り、ダ・ヴィンチ作「白貂を抱く貴婦人」を収める●美術館にて絵画をご覧ください。(注2)	(クラコフ泊) 朝昼
9	クラコフ	午前、クラコフ旧市街の散策。●ヴァヴェル城、○中央広場、○ユダヤ人地区にご案内します。午後、自由行動。(クラコフ泊)	朝
10	クラコフ08:00発 ザリピエ ジェラソヴァ・ヴォラ ワルシャワ18:30着	午前、花模様ペイントが施された家並みが美しいザリピエ村に立ち寄りします。午後、シヨパンの生誕地ジェラソヴァ・ヴォラの観光。●シヨパンの生家や洗礼を受けた○ロフ教会を訪ねます。夕刻、ワルシャワへ。【2連泊】(ワルシャワ泊)	朝昼
11	ワルシャワ	午前、ワルシャワ歴史地区やシヨパンゆかりの地を巡ります。祖国を離れるまで過ごした家や、シヨパンの心臓が収められている●聖十字架教会、●シヨパン博物館へご案内します。午後、自由行動。(ワルシャワ泊)	朝
12	ワルシャワ22:50発	午前、自由行動。昼食後、シヨパンの像がある○ワジェンキ公園や夏の離宮●ヴィラヌフ宮殿にご案内し、空港へ。(注3)深夜、航空機にて、帰国の途へ。(機中泊)	朝昼
13	成田空港18:40着	夜、成田空港に到着後、解散。	機中泊

※日程表の時刻は、成田空港発着のLOTポーランド航空の利用を想定したものです。他の便や他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

(注1)オシフィエンチム(アウシュビッツ)強制収容所の見学に参加を希望されない方は、クラブでの自由行動となります。その際の返金はございません。

(注2)美術館の作品は貸し出しなどの理由でご覧いただけない場合がございます。(注3)利用航空便によっては、12日目の昼食と観光を11日目にご案内する場合がございます。お食事に関して：軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等の食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食10回、昼食7回、夕食8回 ■添乗員：成田空港または羽田空港ご出発時から成田空港または羽田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■バスポート査証未使用期間：見開き2ページ以上必要 ■その他：【ETIAS (欧州渡航情報認証システム)】に関して：無査証でヨーロッパのシェンゲン圏に渡航(入国および乗り継ぎ)をする場合、オンラインにてETIAS (欧州渡航情報認証システム)の事前申請・許可が2026年第4半期より義務付けられる予定です。開始時期、取得方法、金額等の詳細は、現段階では未定です(2025年9月現在)。詳細は、下記ウェブサイトよりご確認ください。https://travel-europe.europa.eu/etias ■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は必ずお申し出ください。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へお問い合わせ、確認ください。

ご宿泊ホテル

- グダニスク：ホテル・ハンザ
散策に便利な立地のホテルです。
- ポズナン：シェラトン・ポズナン・ホテル
- ヴロツワフ：ウィンダム・ホテル
- クラコフ：グランド・ホテル・クラコフ
旧市街の中心である中央広場まで徒歩3分ほどの、抜群の立地を誇るホテルです。
- ワルシャワ：ソフィテル・ワルシャワ・ヴィクトリア
ワルシャワの中心部に位置する立地の良いホテルです。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

知られざる絶景と美しき町々を訪ねて

セルビア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、モンテネグロの旅 11日間



世界遺産モスタール(ボスニア・ヘルツェゴビナ) (イメージ)

ここに注目。旅のポイント

セルビアの2つの異なる文化と街並み ベオグラードとノヴィ・サドを訪問

旧ユーゴスラビアの首都ベオグラード。ドナウ河畔で最重要な戦略的拠点として、古代から現代までの間に領有権を巡って記録されているだけで150回近くにわたって戦いの場となっております。16世紀から19世紀

にかけてはオスマン帝国領として統治されたため、どこかエキゾチックな街並みが魅力。一方のノヴィ・サドは17世紀以降はハプスブルク家の領地として発展しており、小ウィーンとも言うべき街並みが広がります。



ユーゴスラビア構成国の中心を成したセルビアの首都ベオグラード(イメージ)



オーストリアの雰囲気漂うセルビア第二の都市ノヴィ・サド(イメージ)

保存鉄道シャルガン8乗車とセルビア王家ゆかりの街へ

セルビア西部の国境近くを走る760mmの狭軌鉄道「シャルガン8」。かつてベオグラードとサラエボを結んでいた鉄道の一部区間ですが、現在は息を呑むような自然景観の中を走る

人気の観光列車です。車窓からの山並みや田園風景をお楽しみください。また、セルビアの旧王家、カラジョルジェヴィッチ家ゆかりのオペレナツにも立ち寄り、霊廟や別荘を訪ねます。

ツアープランナーより

ボスニア・ヘルツェゴビナは、カトリック、東方正教会、イスラム教徒が混在する複雑な歴史を持つ国です。他の旧ユーゴスラビア諸国が民族独立したのに対し、ボスニア・ヘルツェゴビナは地域的な共和国となりました。街並みはトルコ風や正教風など多様です。セルビアとモンテネグロは正教徒が多数を占め、セルビアはオスマン帝国から独立後ユーゴスラビア連邦の中心となり、コソボ独立を巡り欧米と対立しロシアと友好関係にあります。モンテネグロはセルビアから独立し、EU加盟を目指しています。これらの3カ国を訪れることで、バルカン半島の複雑な歴史に触れることができます。



また、ヨーロッパでありながら、イスラム文化のオリエンタルな風情が漂う古都モスタールも訪問。古い橋スターリ・モストは、内紛で破壊され

たのち2005年に再建されました。その歴史的背景と平和の象徴として世界遺産に登録されています。

ツアーの見どころ

ボスニア・ヘルツェゴビナでは隠れた宝石とも呼べるような珠玉の村を訪問

ボスニア・ヘルツェゴビナでは絶壁と清流が織り成す景観が素晴らしいブラガイ村やトレビシュニツァ川の鏡

のような水面に旧市街が映り込むトレビニエの訪問など、都市部だけではなく魅力に迫ります。



トレビシュニツァ河畔に佇むトレビニエ(イメージ)

モンテネグロの世界遺産コトル・フィヨルド深奥の港町と ブドヴァ

モンテネグロでは約400年ベネチア共和国によって支配され、ローマ様式で町並みが統一されている古都ブドヴァに連泊。フィヨルドの最奥に位置するモンテネグロの世界遺産コトルも訪問します。



コトル・フィヨルド最奥部に位置する世界遺産のコトル(イメージ)

ミマール・シナン傑作、世界遺産メフメット・パシャ橋

メフメット・パシャ橋は、オスマン帝国の宮廷建築家だったミマール・シナンが16世紀に建設したもので、全長は179.5メートル。美しい11の石組みのアーチが周囲と調和し、なんとも美しい姿をしています。



周囲と調和した美しいメフメット・パシャ橋 (イメージ)

世界有数の大絶景、 世界遺産ドゥルミトル国立公園の大峡谷へ

モンテネグロ北部のヨーロッパ最後の秘境とも称される世界遺産ドゥルミトル国立公園も訪問します。ここを代表する大絶景、世界で2番目に深いタラの大峡谷などの大自然をお楽しみください。



世界最大級の大峡谷、世界遺産ドゥルミトル国立公園のタラ渓谷 (イメージ)



シャルガン8でのんびりとした狭軌鉄道の旅を楽しみます(イメージ)※現在、牽引車は蒸気機関車ではなくディーゼル車です。



旧セルビア王家の霊廟、オペレナツの聖ジョージ教会の壮麗な内部(イメージ)

平和の象徴、ボスニア・ヘルツェゴビナの世界遺産 モスタールと首都サラエボを訪ねる

東西文明の十字路口としてオスマン帝国、オーストリア・ハンガリー帝国など、各時代の支配者の影響を受

けてきたボスニア・ヘルツェゴビナ。首都サラエボでは多様な文化が入り混じった独特の雰囲気に浸ります。



世界遺産に登録されているスターリ・モストとモスタール旧市街(イメージ)



サラエボの職人街バシチャルシャ(イメージ)

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空、エティハド航空、LOT ポーランド航空、フィンエア、エールフランスグループ、ルフトハンザグループ、日本航空 ツアーコード：EQ015T

集合・日数・出発日	旅行代金	
【羽田空港または成田空港集合・11日間】 5月19日(火)、9月15日(火)	エコノミークラス利用 ¥598,000	ビジネスクラス利用 ¥1,248,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥90,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：【ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エミレーツ航空、エティハド航空利用の場合】東京～中東主要都市～ベオグラード/ポドゴリツァ～中東主要都市～東京間に適用 【上記以外の航空会社の場合】日本発着の国際線区間におのみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥62,500：2025年10月1日現在		
地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	各付帯サービスにつきましては別途お問い合わせください

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港	21:55発→	夜、羽田空港より航空機にてイスタンブールへ。(機中泊) □□機
2	イスタンブール05:10着 イスタンブール07:45発→ ベオグラード08:30着 ノヴィ・サド ベオグラード	航空機を乗り換え、セルビアの首都ベオグラードへ。着後、セルビア第2の都市ノヴィ・サドへ。旧市街の散策にご案内します。午後、スレムスキ・カルロブツィのワイナリーへ立ち寄り、ベオグラードへ。(注)	(ベオグラード泊) 機中夕
3	ベオグラード09:00発 オペレナツ チャチャク17:30着	午前、ベオグラードの市内観光。○カレメグダン公園、●セルビア正教大聖堂(聖サヴァ大聖堂)へご案内します。その後、チャチャクへ向かいます。途中、セルビアの王家、カラジョルジェヴィッチ家の霊廟である●聖ジョージ教会や○別荘があるオペレナツに立ち寄りします。	(チャチャク泊) 朝昼夕
4	チャチャク08:00発 シャルガン・ピタシ (シャルガン8乗車) ヴィシエグラード サラエボ18:00着	朝、シャルガン・ピタシへ。モクラ・ゴラまでの狭軌鉄道シャルガン8の乗車をお楽しみいただけます。その後、ボスニア・ヘルツェゴビナへ入国しヴィシエグラードへ。天才建築家ミマール・シナンの建築した○メフメット・パシャ橋や映画の撮影地となったアンドリッチ・グラードの散策。その後、サラエボへ向かいます。【2連泊】(サラエボ泊) 朝昼夕	(サラエボ泊) 朝昼夕
5	サラエボ	午前、サラエボの市内観光。○職人街バシチャルシャやサラエボ事件の発祥の地○ラテン橋(旧プリンツィプ橋)などへご案内します。午後、自由行動。	(サラエボ泊) 朝昼夕
6	サラエボ08:00発 モスタール13:00着 (ブラガイ村)	午前、モスタールへ向かいます。午後、モスタール旧市街の観光。○古い橋(スターリ・モスト)などネレトヴァ川沿いの散策などへご案内します。その後、ブラガイ村を訪れ、イスラム神秘主義の修道院●ブラガイ・テツキヤを見学します。	(モスタール泊) 朝昼夕
7	モスタール09:00発 トレビニエ ジャブリャク17:00着	午前、トレビニエへご案内します。午後、国境を越えモンテネグロに入国し、○ドゥルミトル国立公園の観光拠点であるジャブリャクへ。	(ドゥルミトル国立公園近郊ジャブリャク泊) 朝昼夕
8	ジャブリャク08:00発 タラ渓谷 オストログ ブドヴァ 18:30着	午前、○ドゥルミトル国立公園内タラ渓谷へ。深さ最大1,300m、全長約82km、世界で2番、ヨーロッパでは最も深く、長い渓谷の自然美をお楽しみください。その後、ミニバスに乗り換え、バルカン半島有数の巡礼地である●オストログ修道院へご案内します。午後、ブドヴァへ向かいます。【2連泊】(ブドヴァ泊) 朝昼夕	(ブドヴァ泊) 朝昼夕
9	ブドヴァ (コトル、ペラスト)	午前、コトルへ。着後、旧市街の散策へご案内します。午後、ペラストへ。ポートにて●岩礁のマリア教会にご案内します。	(ブドヴァ泊) 朝昼夕
10	ブドヴァ午後発 ポドゴリツァ 20:40発→ イスタンブール23:30着	午前、ブドヴァの散策。(注)午後、首都ポドゴリツァへ。ポドゴリツァの簡単な車窓見学後、空港へ向かいます。夜、航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) 朝昼機
11	イスタンブール02:00発→ 羽田空港19:20着	航空機を乗り換え、帰国の途へ。夜、羽田空港に到着後、解散。	機中機

※日程表の時刻は羽田空港発着のターキッシュエアラインズの便を想定したものです。ターキッシュエアラインズの成田空港発着便または他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。また、復路はドブロヴニク空港の利用となる場合があります。

※欧州先進諸国間とは異なり、旧ユーゴスラビア諸国間は昔ながらの国境管理が行われています。通関時には余裕を見て行程を組んでおりますが、想定よりも時間がかかる可能性があります。

(注)利用航空会社により発着時間が異なるため、2日目と3日目の観光順序を入れ替えてご案内する場合があります。また、10日目のブドヴァの散策は9日目の朝に行い、さらに、ポドゴリツァの車窓観光はご案内できない場合がございます。

お食事に関して：軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ピュッフエ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食8回、昼食9回、夕食8回 ■添乗員：羽田空港または成田空港ご出発時から羽田空港または成田空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート 必要残存有効期間：帰国時6か月以上 ■パスポート 査証未使用欄：2ページ以上必要 ■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は、必ずお申し出ください。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認ください。

ご宿泊ホテル

- ベオグラード：ハイアット・リージェンシー・ベオグラード
ベオグラードを代表する上級ホテルのひとつ。
- チャチャク：ガルニ・ホテル・アウエニ
地方都市ゆえに設備は簡素となります。
- サラエボ：スインテル・サラエボ
- モスタール：HA ホテル
- ドゥルミトル国立公園近郊ジャブリャク：SKI ホテル
- ブドヴァ：ホテル・ブドヴァ

※各地のホテルは、いずれもシャワーのみの客室となります。